



**Nagasaki Design
Award 2012**

長崎デザインアワード 2012

ごあいさつ

長崎は古くより唯一の海外貿易の窓口として、異国の先進技術や文化を積極的に取り入れる一方、海外への日本文化の発信地としての役割を担ってきました。そうした異国の技術や文化と日本文化をうまく“融合”させることで、「長崎ならではの文化を育んできました。

社会のグローバル化が進展する中で、デザインに求められているものは、普遍的で新しい価値を創造していくことであり、地域の特性を生かしながら、地域や社会に豊かさをもたらすものであると考えます。

「長崎デザインアワード 2012」は、豊かな地域・社会の実現に向けて、県内で企画、開発されている商品の中から優れたデザインを選定・表彰し、県内企業のデザイン開発意欲やデザイン力の向上に寄与することを目的として開催するものです。

今年で2回目となる本アワードには、生活関連用品をはじめ、パッケージやインテリア用品、医療・福祉機器、食品など 100 点のご応募をいただきました。ご応募いただいた商品の中には、長崎県の地域産業である陶磁器、県産素材を活用した食品、お菓子のパッケージなど「長崎ならではの」の商品が多く出展されました。

本展では、選定委員会により決定した大賞をはじめとする 12 賞と入選 14 点を合わせた 26 点の選定品を展示いたします。これらの優れたデザインの選定品をご高覧いただきますとともに、この長崎デザインアワードが、県内で生産される多くの商品のデザイン開発意欲やデザイン力向上に繋がることを祈念いたします。

平成 24 年 9 月 吉日

長崎県産業デザインネットワーク

会 長 松 尾 慶 一



概 要

長崎デザインアワード 2012 開催概要

■ 目的

「長崎デザインアワード 2012」は、豊かな地域と社会の実現に向け、県内で企画・開発されている商品の中から優れたデザインを選定・表彰し、県内製造業のデザイン開発意欲やデザイン力の向上に寄与することを目的として開催するものです。

■ 賞

大賞	1点
金賞	1点
銀賞	1点
銅賞	1点
長崎賞	3点
奨励賞	5点



■ 募集部門

1. 生活デザイン部門
2. パッケージデザイン部門
3. 家具・住環境デザイン部門
4. 工業・医療・教育デザイン部門
5. 食品デザイン部門

■ 募集対象

長崎県内で企画・開発された上記5分野の商品のうち、反復生産が可能なもので、平成23年4月1日から平成24年3月31日に商品化され販売されているものとします。(但し、平成23年4月1日以前に商品化されたもので、上記期間にデザインを改良した商品は賞とします。)

■ 応募資格

県内に事業所を置く企業、団体、個人に限ります。

■ 長崎デザインアワード 2012 応募状況

応募総数 : 100点、61企業

■ 部門別応募一覧

部 門	企業数	点 数
1) 生活デザイン	29	50
2) パッケージデザイン	23	39
3) 家具・住環境デザイン	2	2
4) 工業・医療・教育デザイン	2	2
5) 食品デザイン	7	7
合 計	63※	100

※2社が複数部門応募

総 評

今回は、第2回となる長崎デザインアワードであるが、やはり長崎県の多様な産業技術が、各作品のデザインに見られる応募状況であった。素材も、繊維、陶磁器、ガラス、木工、食品、パッケージと幅広く、商品カテゴリーもテーブルウェア、衣類、自動車用品、食品に至る展開を見せていた。オーガニック・コットンによるベビーウェアを筆頭に、時代のトレンドであるエコロジーや人へのやさしさを背景に、高い技術が密かに生かされた各商品からは、古い歴史を持つ異国文化が漂う長崎らしさが感じられた楽しい審査であった。

「長崎デザインアワード 2012」 選定委員長 山村 真一



選定委員



◎委員長

山村 真一

(株)コボ 代表取締役社長
プロダクトデザイナー



◎委員

左合 ひとみ

(株)左合ひとみデザイン室
代表
グラフィックデザイナー



城谷 耕生

Studio Shirovani 代表
建築、クラフトデザイナー



森田 昌嗣 ※

九州大学大学院芸術工学
研究院教授
デザインディレクター

※撮影：Miho YAMASHITA



山崎 加代子

(株)イー・エス・九広
企画業務部
グラフィックデザイナー

大賞

GRAND PRIZE



新生児用短肌着 オーガニックコットン 100%

部門 ■ 生活デザイン部門

受賞者 ■ 井上 孝輔 (株式会社 美泉)

デザイナー ■ 井上 孝輔 (株式会社 あかちゃん肌着専門店マルマイユ)



審査講評 ■ 産着としての機能がしっかり考えられた、シンプルで心地よい生成りのデザイン。国産の100% オーガニックコットンの生地や糸で、最終加工に至るまで丁寧に仕上げられている。スポーツインナー用の平面縫製ミシンを使用する事で、縫代もより薄くなり肌ざわりが優しい産着となった。サイズも数種あり、1枚 1,980 円は、購買者にとってうれしいリーズナブルな価格。今の時代に合った細やかな心配りが感じられる、大賞に相応しい作品である。審査員全員一致、いちおしの逸品であった。

(山崎加代子)

デザインコンセプト ■ 一般の短肌着は、脇部分の縫代が外にあり、洗濯するとそれが波を打つように

うねる。このうねりを解消しすっきりとした見た目の可愛い服を作り、また赤ちゃんが初めて着る服として、肌触りが良い国産生地を使用し、安心安全な産着を作る。

商品の特徴 ■ 平面縫製ができるミシン（フラットシーマー）を使用することで縫代問題を解消しており、また縫代表面が肌に当たる仕様にすることで肌触りも良くしている。国内市場でこの仕様は弊社だけ。生地は肌と環境に優しいとされる国産のオーガニックコットン 100%を使用し、今春から環境省エコチル調査南九州沖縄ユニットの参加謝礼に採用されている。

価格：1,980 円



Nagasaki Design
Award 2012

金賞

GOLD PRIZE



エンボス ホワイト 18 cm プレート

部門 ■ 生活デザイン部門
 受賞者 ■ 石原 重行 (株式会社 西山)
 デザイナー ■ 石原 重行 (株式会社 西山)



審査講評 ■ 「ひらたい皿」は天草陶石で作るのには難しいテーマだが、それは素材や技術の問題だけでなく、平たい無地の白い器をどの様に魅力的に見せるかという意味でも難しい。この「エンボスホワイト」は高台の高さ、微妙な傾斜、縁の僅かな立ち上がり、そしてこの作品の一番の特徴である表面のエンボス（凹凸模様）など、繰り返し何度もスタディしたであろう全体の微妙なバランスでこの課題を解決している。この皿を使えば、素人でも気軽に料理を盛った皿の余白の演出を楽しめるだろう。是非サイズ違いも見たい。（城谷 耕生）

デザインコンセプト ■ ひらたい器ができないものか？ やきもの世界では技術的になかなか難しい

課題です。しかしながら、平らな器は食器としていろいろな魅力をもたらしてくれます。素直にシンプルであり、和洋を問わず料理をひき立てます。

商品の特徴 ■ 中央部が若干へこんだ平らな皿。古くから洋の東西を問わず人々から愛されてきた市松模様。外国ではチェッカーボードパターン（Checker board pattern）として親しまれてきました。そのパターンをフラットなプレート皿にエンボスとして施す事により、和食、また洋食なども楽しんで使える器です。

価格：1,680円（税込）



Nagasaki Design
Award 2012

銀賞

SILVER PRIZE



レリーフ ホタル

部門 ■ 生活デザイン部門

受賞者 ■ 富永 和弘 (白山陶器 株式会社)

デザイナー ■ 富永 和弘 (白山陶器 株式会社)



審査講評 ■ 「ほたる手」とレリーフを組み合わせた、白磁のカップのシリーズ。表面のパターンをモダンにすることで、伝統的な技法に新しい風を吹き込んでいる。透過する光と繊細なレリーフが作り出す、白磁ならではの白の表情が美しい。また、使いやすいシンプルな形状、手にしたときの滑りにくさや口あたりの良さという機能面でも優れている。普段使いの器を、このような上質さで提供すること。そこに、生活文化を豊かにする鍵があるのではないだろうか。(左合ひとみ)

デザインコンセプト ■ 上質な白磁の素材を使い、繊細なレリーフと「ほたる手」の技法により、パターンの楽しさを備えたパーソナルユースのカップを

開発した。伝統技法を用いながら、形状や模様のアレンジをモダンでカジュアルなものに仕上げる事で、ユーザーの生活感覚に適合する商品とした。

商品の特徴 ■ アイテムとして、洋酒や焼酎用のロックカップとワインなどに使えるカップの2サイズの構成だが、フリーユースで冷たい飲み物全般に使えるように、フォルム自体はシンプルなものとした。パターンの選択肢として、テイストの異なる3種類を用意し、ユーザーの好みにより選べるよう配慮した。

価格：ワインカップ：2,100円(税込)

ロックカップ：2,625円(税込)



Nagasaki Design
Award 2012

銅賞

BRONZE PRIZE

障害児用チャイルドシート 「キャロット3」

部門 ■ 工業・医療・教育デザイン部門
受賞者 ■ 山崎 一雄（株式会社 シーズ）
デザイナー ■ 吉田 智

審査講評 ■ 昨年度、「長崎デザインアワード2011」奨励賞を受賞した「キャロット2」を改良した進化型製品。ヨーロッパ、米国、カナダなど国際的な安全基準の認定を受け、自動車だけでなく航空機への搭載を可能とした障害児用チャイルドシートである。多様なオプションを組み合わせることによる障害への対応、2才から15才程度までの成長対応機能も充実し、購入以降の経済面をサポートしている。

ぶれることのない明確な開発姿勢のもとで、安全で楽しく快適に長く使えるグローバルな製品デザインが高く評価された。（森田 昌嗣）

デザインコンセプト ■ 1. 重度の肢体不自由児のための、使いやすく安全なチャイルドシートを開発。

2. 昨年奨励賞をいただいた「キャロット2」を改良した新製品。



Nagasaki Design
Award 2012

商品の特徴 ■ 1. 2才から15才程度までの幅広い成長対応機能をもつ（本体を買い替える必要が無い）
2. 国際的な安全基準（日本、ヨーロッパ、アメリカ）の認定品であり、欧州、米国などへ輸出中。
価格：85,000円（本体標準セット：税込）

※お詫び：昨年度のパフレットで、「キャロット2」の写真に掲載するところを、誤っての「キャロット3」の写真に掲載しましたことお詫びいたします。

長崎賞

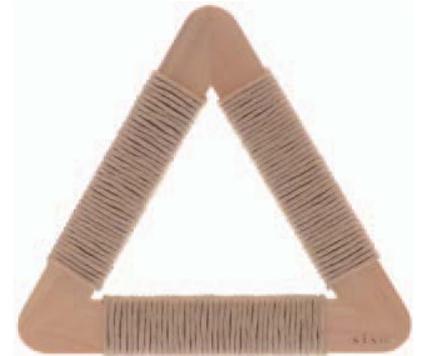
NAGASAKI PRIZE

鍋敷き

部 門 ■ 生活デザイン部門

受 賞 者 ■ 阿比留 恭二 (家具製作所 Kiiro)

デザイナー ■ 中庭 日出海 (なかにわデザインオフィス)



審査講評 ■ この会社は今回、複数のヒノキを使った商品を出展していたが、中でもこの鍋敷きが特に評価が高かった。鍋敷きの機能を満たす事はもちろんだが、つい握りたくなるような形と素材感、そして全体の三角形と角のアール、幅と厚み、木と紙紐の素材感など全体のバランスが整っていて、壁に掛けて飾っても良さそうだ。ヒノキ材の有効利用は長崎県の林業にとって急務の課題だ。健全な森作りを美しい物作りを通して支えて行く事は重要な仕事である。(城谷 耕生)

デザインコンセプト ■ 三角に組んだヒノキにペーパーコードを巻くことで、テーブルの面と上に置く物、両方にとってやさしい鍋敷きになりました。

商品の特徴 ■ 家具として、また道具として、生活がより良いものになるように人をサポートしつつも、必要以上に主張せず、しっかりとそこに存在していけるもの。そして、モノの中にハイライトのような一点の光を感じるものをつくっていきたいと考えています。製品は島内で生産されるヒノキを主材として使用しています。

価格：4,700円



Nagasaki Design
Award 2012

長崎賞

NAGASAKI PRIZE

居留地グラフィティー ジェリーム

部門 ■ パッケージデザイン部門
 受賞者 ■ 後藤 郁子 (焼菓子 潤練 JyuRe)
 デザイナー ■ 後藤 郁子・株式会社 丸本



審査講評 ■ 異国文化とのアクセスポイントであった長崎ならではの、居留地をテーマにしたお菓子。単に長崎らしいだけでなく、五カ国の味をイメージし、これまでにない新しい食感を追求した企画性が評価された。興味をひくネーミングと明解な色分けによるラベルデザインは、市場での訴求力を持つことだろう。(左合ひとみ)

デザインコンセプト ■ 長崎居留地をテーマに、関わりの深い5カ国の味をジェリーで展開。キーワードは「居留地の休日」。西洋文化の入り口であり、出口でもあった居留地ならではのノスタルジーとラグジュアリー感を表現。当時をひもといいた物語を組み込むことで、タイムトラベル的な気分も演出する。

商品の特徴 ■ 「夢みるシフォンwithジェリーソース」が好評で、ジェリーだけでも食べたいとの声を元に作った、不思議な食感!アイスのようなジェリー。安心の手作りで、こだわりの素材を組み合わせ、今までにない贅沢なおいしさ。冷凍させ、もんで半解凍し、ジェリーのプルン、シャーベットのシャリ、両方を楽しめる新感覚のスイーツ。

価格：400円(単品)、2,000円(5個セット)



Nagasaki Design
Award 2012

長崎賞

NAGASAKI PRIZE



Kurawanka シリーズ

部 門 ■ 生活デザイン部門
 受 賞 者 ■ 廣田 和樹 (株式会社 和山)
 デザイナー ■ 松尾 秀俊 (株式会社 和山)



審査講評 ■ 江戸中期、摂津の淀川沿いで餅や酒を碗に入れて「くらわんか」と売った商人言葉から名付けられたとする波佐見焼の「くらわんか碗」。庶民のために庶民がつくった磁器碗は、食文化に大きな変化を与え、その後現在まで、庶民の暮らしのための食器を創り続ける波佐見焼の姿勢を代表する碗である。この波佐見焼の歴史を語る「くらわんか碗」の代表的な広東碗の形状を復刻しつつ現代のライフスタイルにマッチするように陶土の工夫から多彩な絵柄展開が凝らされた今回の商品群は、長崎賞にふさわしいデザインとして評価された。(森田 昌嗣)

デザインコンセプト ■ 波佐見焼の歴史の中でも代表とされるくらわんか碗を現代の生活シーンに

マッチするようにデザインして、そのくらわんか碗を通して波佐見焼和山をアピールできないかという思いで復刻してみました。

商品の特徴 ■ くらわんか碗の中で代表とされる形状の一つに広東碗という形状があります。今回はその形状を復刻してできるだけ今の生活シーンにマッチするようなデザインパターンをつくりました。陶土も少し温かみを演出できるように半磁器の陶土と普通磁器と 2 パターンの陶土を用いて約 20 種類の絵柄でシリーズ化させています。大きさは大小 2 種類あります。生地も波佐見焼の特徴でもある生地技術を最大限生かした生地になっています。

価格：800 円～1,000 円



Nagasaki Design
Award 2012

奨励賞

ENCOURAGEMENT PRIZE

すみのわシリーズ

部門 ■ 生活デザイン部門
 受賞者 ■ 阪本 やすき (白山陶器 株式会社)
 デザイナー ■ 阪本 やすき (白山陶器 株式会社)



審査講評 ■ テーブルウェアすみのわシリーズは、完成度の高さと陶磁器のすべり易く美しく光るボデーにスミ色にコントラストカラーを生かしたマット調のストライプが見事に生かされたシリーズ全てまとまりの良さに高い評価が集まった。中でもポットの底部に釉薬を掛け、伏せ焼きによる手の内に伝わる心地よさは見事であった。(山村 真一)

デザインコンセプト ■
 ・シックでモダンな「和」の器シリーズです。(16アイテム構成)
 ・千段彫りや染めなど手作業によるアレンジを施し、簡素ながら質感の高い仕上がりを目指した。

商品の特徴 ■ 千段彫りに墨色染を施した「輪」と白磁のコントラストが美しく、内側の淡い呉須染の「輪」が全体を和らげている。それぞれの使用状況を熟考しながら全体構成やサイズ、形状を決定した。
 価格：840円～3,675円



Nagasaki Design
Award 2012

奨励賞

ENCOURAGEMENT PRIZE



ブックシェルフお仏壇

部 門 ■ 生活デザイン部門

受 賞 者 ■ 長谷川 武雄 (長谷川陶磁器工房)

デザイナー ■ 長谷川 武雄 (長谷川陶磁器工房クラフトデザインラボ)

審査講評 ■ 現代の都市型生活空間にふさわしいコンパクトな仏壇。W420×H300×D210 というサイズは、A3・4 サイズを意識したもの。本箱にもすっぽり収まり、ふだん扉を閉じていると仏壇とは気づかない。扉を開けたその中には、五具足がそっと佇んでいる。ひとつひとつがロクロを回して作られた手作りの磁器。型による大量生産はしたくないという制作者の思いがちゃんと伝わってくる。LED で光るバックパネルの金糸・銀糸は、従来の仏壇のイメージを踏襲。高齢化社会、家庭以外の施設でもなじむであろう仏壇のひとつのカタチである。

(山崎加代子)

デザインコンセプト ■ 「新しい日本の祈り」 亡き先祖の冥福を祈り、在りし日の姿をそれぞれの家で偲ぶ、お仏壇は信仰と言う意味のみならず、日本人の

心の文化のカタチだと考えます。その新しいカタチとして場所を選ばず、今の時代の空間にマッチしたお仏壇が必要と考えました。

商品の特徴 ■ コンパクトサイズ、特に都市部でのマンションなどスペースに制約がある空間での設置に都合の良い前面 A3 奥き A4 サイズで本棚にもすっぽり収まります。また、これから考えられる老人ホームなど施設にも持ち込めるサイズ

- ・空間に調和するモダンなデザイン
 - ・仏具は一点一点、丁寧に心を込めてロクロ技法にて制作
 - ・LED と金糸、銀糸を使用したバックパネルにいる演出効果、灯かりの省エネと安全性の確保
- 価格：98,000 円 (セット)



Nagasaki Design
Award 2012

奨励賞

ENCOURAGEMENT PRIZE



無でん粉 五島巻

部門 ■ パッケージデザイン部門
 受賞者 ■ 濱口 貴幸 (株式会社 浜口水産)
 デザイナー ■ 栗辻デザイン

審査講評 ■ 五島列島近海の魚のすり身を使用して、昆布を巻き込んだ蒲鉾「五島巻」の包装紙。大漁旗の大胆な絵柄が持つインパクトと、つくり手である浜口水産の漁船に結びつくりアリティが評価された。伝統に基づきながら、コンテンポラリーな顔つきに仕上げたロゴデザインも優れている。

(左合ひとみ)

デザインコンセプト ■ 商品の高い品質と美味しさをパッケージのテクスチャー（紙質）としっかりとした多角形の箱で表現。あじ／えその魚種を品格のある配色で色分、昆布の図案化で商品特徴と内容を表現。

商品の特徴 ■ でん粉等の粉類を一切使用せず砂糖、塩、昆布だしで調味し仕上げた高級蒲鉾。みずみずしさと食感が特徴。

価格：735円



Nagasaki Design
Award 2012

奨励賞

ENCOURAGEMENT PRIZE



長崎県産天然タイスモーク

部 門 ■ 食品デザイン部門

受 賞 者 ■ 川端 将知 (株式会社 将大)

審査講評 ■ 長崎県農林技術開発センターと共同研究している対馬の香木「ノグルミ」をチップに、長崎県産の天然鯛を冷温燻製技術によって、海の生ハムのような食感に仕上げた新しい食の商品化。魚、スモーク用香木、そして加工地すべてが長崎の地産にこだわった商品づくりが、奨励賞と評価された。九州を絵柄に『近海・スモーク』と銘打ったパッケージデザインは、今後の九州産スモーク商品のシリーズ化を予感させるが、本商品の場合は、長崎の地産をアピールできる工夫が望まれる。(森田 昌嗣)

デザインコンセプト ■ 長崎県農林技術開発センターと共同研究している対馬の「ノグルミ」という香木をチップに使い、魚は長崎県産の天然鯛を使い加工地も長崎という『長崎』にこだわった商品です。

商品の特徴 ■ 長崎県産の天然鯛を冷温燻製(スモーク)という技術を使い海の生ハムというような食感に仕上げました。寿司、サラダなどいろいろな商品にも変身します。

価格：1,000円



Nagasaki Design
Award 2012

奨励賞

ENCOURAGEMENT PRIZE



陶磁器ジュエリー「結縁」

部 門 ■ 生活デザイン部門
 受 賞 者 ■ 木村 健之助（株式会社 永田宝石店）
 デザイナー ■ 瀬井 辰芳（株式会社 清山）

審査講評 ■ ジュエリー店と窯元とのコラボレーションによるユニークなアクセサリペンダントトップである。陶磁器では難しい、ネジ切りが高い精度で仕上げられている。一番大切な人と結ばれるように名付けられた「結縁(ゆえん)」。本体の中には、大切なものや薫りを納められる「お守り」として、現代の若者にも、大切な人へのプレゼントとして楽しい企画にまとめられている。(山村 真一)

デザインコンセプト ■ 陶器の焼成時の収縮率の違いにより、雄ネジと雌ネジがぴったり合う組み合わせが世界に一つしかないという特許技術を用いた「世界にただ一つだけ」の陶磁器ジュエリーです。世界で一番大切な人との縁が結ばれますようにと

いう願いを込めて「結縁(ゆえん)」と名付けました。

商品の特徴 ■ 長崎という異国情緒豊かなこの地で、日本を代表する伝統工芸品である「陶磁器」と西洋発祥である「ジュエリー」とが和洋の垣根を越えて華やかに融合した商品です。中が空洞になっており大切なものを収納できるなど、見た目の美しさだけでなく実用性も兼ね備えるという点にも留意しています。

価格：63,000円（税込）



Nagasaki Design
Award 2012

入選

WINNING PRIZE



DOBBLE BOTTOM ／ BOBBIE

部門 ■ 生活デザイン部門
受賞者 ■ 岩崎 裕子 (株式会社 岩崎紙器)
デザイナー ■ 永田 光央 (CLCITY1978 DESIGNSHOP)

デザインコンセプト ■ ダブルボトムは2重底という意味。ボトム部分は好みの色をチョイスできる。2重にすることで丈夫になり、A4 サイズがちょうど収まる書類ケースで、金具以外は全て紙製。アメリカンでクラシカルなデザインはどんなインテリアにもマッチする。スタッキングもでき、見せるインテリア家具の要素も併せ持つ、デザイン性のある収納ボックスを作りました。

商品の特徴 ■ 伝統的な貼り箱の技術を生かし、ひとつひとつ手作業で仕上げます。紙製の温かみのあるデザインで卓上用書類ケース。紙器メーカーだからこそできるデザイン性のある製品に仕上げた。

価格：3,200円 (単品)



手作りキャラメル じゃがメル

部門 ■ パッケージデザイン部門
受賞者 ■ 長崎空港ビルディング 株式会社
デザイナー ■ 古賀 正裕 (古賀 正裕デザイン)

デザインコンセプト ■ 素材のじゃがいもが一目で判る様、「じゃがいもダンボール箱」をミニチュア化。内側には雲仙の紹介と長崎空港から「長崎の持つブランド力」を情報発信!のメッセージ。

商品の特徴 ■ 初めはキャラメル、余韻はじゃがいも...ありそうでなかった新・じゃがいもスイーツ。じゃがいもの味をしっかり出す為に、ノンフライ製法でチップスにし濃厚キャラメルでコーティング。濃厚キャラメルからザクザク食感のじゃがいもへ、味の変化が楽しめます。使用しているじゃがいもは、雲仙市産アイユタカ 100%。
価格：500円 (税込)



Comparison

部門 ■ パッケージデザイン部門
受賞者 ■ 大場 和義 (長崎そのぎ茶 深緑の里)
デザイナー ■ 中山 裕介 (NES STUDIO)

デザインコンセプト ■ お茶の消費が少ない 20代から 30代の女性層をメインターゲットに想定し、格式張らないカラフルでおしゃれなデザインにしました。

商品の特徴 ■ 緑茶を大きく分けると最近流行の蒸しを強くした深蒸し茶、玉露のような茶の芽をスクリーンで覆うかぶせ茶、覆いをしないで太陽の光をたくさん当てた路地茶、蒸しを浅くした浅蒸し茶等ありますが、これらを一品一品味、香り、色、形状等を見ながらお茶の煎じ方も楽しめる作品です。

価格：14,800円



入選

WINNING PRIZE



半熟生カステラ

部門 ■ パッケージデザイン部門

受賞者 ■ 森 淳 (株式会社 菓秀苑 森長)

デザイナー ■ 池田 美帆 (株式会社 ZAFT)

デザインコンセプト ■ 商品の売りである半熟感が一目で伝わるデザインをコンセプトに、伝統と革新を目指す自社の企業理念を重ね、シックさの中に新しさを織り交ぜる現在のデザインを作り出しました。また商品の特性上記載事項が多い部分についても、文字をデザインの一部として入れ込む工夫で商品イメージを引き立てる形に仕上がっています。

商品の特徴 ■ 長崎カステラの原型と言われているポルトガルの庶民の伝統菓子「ポンドロー」にヒントを得ました。カステラの従来の配合とは異なり、卵黄と砂糖の量を増すことでカステラを切った瞬間、切り口から生地クリームがトロリととろける新感覚のカステラに仕上がっています。長崎カステラ屋が作る唯一の半熟生カステラです。

価格：1,280 円



ティッシュケース

部門 ■ 生活デザイン部門

受賞者 ■ 阿比留 恭二 (家具製作所 Kiiro)

デザイナー ■ 中庭 日出海 (なかにわデザインオフィス)

デザインコンセプト ■ ヒノキの本体に革を組み合わせました。取り出し口で革がティッシュをホルドし、ホコリよけとしても機能しています。革は島内で捕獲されたイノシシ、シカ皮を使用しています。

商品の特徴 ■ 家具として、また道具として、生活がより良いものになるように人をサポートしつつも、必要以上に主張せず、しっかりとそこに存在していけるもの。そして、モノの中にハイライトのような一点の光を感じるものをつくっていきたく考えています。製品は島内で生産されるヒノキを主材として使用しています。

価格：14,800 円



長崎銘菓クルス 2種お詰合せ

部門 ■ パッケージデザイン部門

受賞者 ■ 小浜食糧 株式会社

デザインコンセプト ■ 定番クルスと珈琲クルス2種のお詰合せ。お客様からのご要望で誕生しました。

商品の特徴 ■ 発売以来48年に渡り愛され続けている長崎銘菓クルス、ホワイトチョコレートに生姜の粉末を混ぜ合わせクルスオリジナル生地にサンドしました。そして2010年大河ドラマ龍馬伝を記念して作った「長崎銘菓クルス珈琲」は「龍馬が愛した珈琲」をドリップし生地と混ぜ合わせ焼き上げたもの。この2種類を詰合せた商品。

価格：30 枚入り 1,260 円、42 枚入り 1,680 円、81 枚入り 3,150 円

入選

WINNING PRIZE



ごまのチュイール

部門 ■ パッケージデザイン部門
 受賞者 ■ 久保 幸枝 (株式会社 九十九島グループ)
 デザイナー ■ 原田 美紀 (株式会社 九十九島グループ)

デザインコンセプト ■ 古くから貿易港として栄えている港町・長崎のイメージと、様々な国のイメージが混じり合った長崎独特の異国情緒を表現しつつ、インパクトのあるパッケージを目指しました。

商品の特徴 ■ 古くにフランスより長崎に伝来したと言われるチュイールというお菓子に、ごまを加えて焼き上げた和洋折衷のお菓子です。ごまとバターの豊かな香りと、サクサクとした軽い食感が特徴です。

価格：1,050 円



ルリイロピッチャー SET

部門 ■ 生活デザイン部門
 受賞者 ■ 竹田 礼人 (有限会社 瑠璃庵)
 デザイナー ■ 竹田 礼人 (有限会社 瑠璃庵)

デザインコンセプト ■ 使い易く、透き通るような瑠璃色のガラス製酒器を用いる事で、光と水とガラスが魅せてくれる空間を楽しむ。

商品の特徴 ■ シンプルなデザインと、持ちやすさ、注ぎやすさを追求した瑠璃色のピッチャー SET です。冷酒や水、ドレッシング等にも使えます。

価格:9,450 円 (ピッチャー 4,200 円、グイノミ 2,625 円×2)



polca

部門 ■ 生活デザイン部門
 受賞者 ■ 溝口 眞弥、田川 恵子 (松尾商店)
 デザイナー ■ 溝口 眞弥、田川 恵子 (松尾商店)

デザインコンセプト ■ 大人も使える動物柄の食器。

商品の特徴 ■ パステルカラーに可愛くなりすぎない動物柄を配置。プレートとボウル、2タイプの形に展開。

価格：プレート 1,050 円、ボウル 1,260 円



入 選

WINNING PRIZE



刷毛線彫りボールセット

部 門 ■ 生活デザイン部門

受 賞 者 ■ 武村 博昭 (株式会社 利左エ門)

デザイナー ■ 武村 博昭 (株式会社 利左エ門)

デザインコンセプト ■ 土物の温かみや表情を表現出来るデザインで、どの様な料理にも合う器。

商品の特徴 ■ 白化粧を施し手彫りでシンプルな線を描きました。ピンホールから生まれる赤みを帯びた斑点模様は御本手と呼ばれ、窯の窯変により出される模様です。ひとつひとつ表情が違うのも味わい深く土物の特徴です。

価格：7,980 円



八の力

部 門 ■ パッケージデザイン部門

受 賞 者 ■ 秋月 徹雄 (有限会社 お茶の秋月園)

デザインコンセプト ■ 素朴 (自然な感じ) イメージを打ち出したい、シンプルなクラフト素材の袋に弊社にてデザインした「八の力」のロゴをシール貼りしております。また、使いやすさ・保存のしやすさも考慮してチャック付スタンドバックの袋を使用しております。

商品の特徴 ■ 「どくだみ」等、八つの野草を配合しており、味にこだわり、野草の内容にこだわり、野草の素材にこだわった、3つの「こだわり」にて出来た商品です。使いやすいティーバッグが1日1袋1ヵ月分の30P入っております。

価格：1,050 円



メイドインナガサキ

部 門 ■ 生活デザイン部門

受 賞 者 ■ 梅元 建治 (一般社団法人ナガサキベイデザインセンター)

デザイナー ■ 一般社団法人
ナガサキベイデザインセンター

デザインコンセプト ■ 長崎で生まれ、つくられてきたモノ、それをつくってきたヒト、それを支えるコトを、県民自身に再認識して頂き、同時に内外に発信できるような媒体として創刊しました。

商品の特徴 ■ 企画・編集・デザイン・製作は長崎内外のクリエイターの協働による。美しいグラフィック処理した媒体で手に取りやすさを追求。創刊号は「デザインアワード特集」。

価格：200 円

入選

Winning Prize



春夏秋冬 色染めカンナ

部門 ■ 生活デザイン部門

受賞者 ■ 眞崎 善太 (有限会社 一真陶苑)

デザイナー ■ 眞崎 善太 (有限会社 一真陶苑)



デザインコンセプト ■ シンプルな個性をテーマに、従来の飛びカンナの技法を生かし、彫の中に色を染め込むという技法をプラスし、それを2色に微妙なコントラストをつけ、四季の移り変わりをデザイン化しました。春は若草、夏は水青、秋は赤紫、冬は黒茶の4色です。

商品の特徴 ■ 茶碗、コップに昔ながらの飛びカンナの技法を生かし、色染めの微妙なコントラストが特徴です。色は四季の移り変わりに合わせて4色です。食卓をおしゃれに色どり、使う楽しさを味わって頂きたいです。

価格：1,600円 (単品)



山猫のにくきょう

部門 ■ 食品デザイン部門

受賞者 ■ 春田 裕治 (春田菓子店)

デザイナー ■ 松野 由起子

(対馬市島おこし協働隊)

デザインコンセプト ■ 対馬山猫・対州馬をコアとして上県町への観光客の増加をねらい、山猫の森のデザインの変更。

商品の特徴 ■ 紫花豆の濡れ甘納豆。

価格：230円 (6コ箱入 1,580円)

長崎デザインアワード 2012

発行

2012年9月7日 発行

制作

長崎県産業デザインネットワーク

企画・編集

長崎デザインアワード開催事務局

撮影

廣田 健二 (Photo Image 瞬屋 代表)

印刷

株式会社 つじ印刷

イベント委託

株式会社 K T N ソサエティ

お問い合わせ

長崎デザインアワード開催事務局

〒859-3726 長崎県東彼杵郡波佐見町稗木場郷 605-2

(長崎県窯業技術センター内) TEL: 0956-85-3140

※本誌掲載の記事、写真、図表等の無断転写(コピー)、転載、転用、複製を固く禁じます。

The background features a large, stylized graphic composed of overlapping light pink and white shapes. A prominent white circle is centered in the upper half, surrounded by a thick, light pink ring. Below this, there are more abstract, rounded shapes in shades of pink and white, creating a layered, organic feel.

**Nagasaki Design
Award 2012**

長崎デザインアワード 2012